

【別紙様式】

西条市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	ひめの凜生産・集荷体制強化支援事業		
総事業費 (千円)	62,430千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	20,810千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による減収および原油価格・物価高騰に直面している農家を支援するため、農業協同組合に対し、オリジナル県産米「ひめの凜」の生産・集荷体制の強化を図ることを目的に実施する共同乾燥調製施設（カントリーエレベーター）の整備を支援する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 ひめの凜生産・集荷強化支援事業費補助金 ・色彩選別設備整備38,000,000円 補助額17,370,000円 (県負担11,580,000 (1/3以内) + 市負担5,790,000円 (1/6以内)) ・乾燥設備整備117,700,000円 補助額45,060,000円 (県負担30,040,000 (1/3以内) + 市負担15,020,000円 (1/6以内)) 総事業費 62,430,000円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 えひめ未来農業協同組合 周桑農業協同組合 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 共同乾燥調製施設を有する市内農業協同組合</p> <p>④期待される効果 厳格な美味しさ基準を定めているオリジナル県産米「ひめの凜」の品質を保持する施設の整備により生産の拡大につながり、農家所得の向上につながる事が期待される。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>コロナ禍における原油価格及び資材費の高騰並びに米価の低迷は農家所得を圧迫しており、緊急的な対策が求められている。本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている稲作農家の所得向上を図り、地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		